



社会民主党・会津美里町議会議員

社会民主党機関紙
会津美里町版

社会新報

2017年・7月・号外

発行所
社会民主党全国連合機関紙会津
連版(水曜日発行)
〒1100-0000 東京都千代田区千代田1-8-1
編集代表(03)5500-1177・総務(03)40-1-2000
●定価 180円(税別) 200円(税込) 180円

さじ ちょういち 長一

議会レポート

2017年
7月・号外



改修なった 雀林法用寺 三重塔

2017・5・29 撮影

法用寺は天台宗の寺院。山号は雷雲寺。院号は妙行院。本尊は十一面観音。

この寺は、寺伝によれば720年(養老4年)西国霊場の始祖といわれる徳道(得道)上人によって会津美里町蓋沼の北、堂平坊ヶ沢に創建されたが火災にあい、平安時代の大同年間(806年~810年)徳一上人が現在地に中興したと伝えられる。嵯峨天皇の祈願所であり、恵日寺が建つまでは多くの末寺を有して

いたという。

会津は仏都といわれるほどに古刹の多い地域であるが、法用寺の三重塔以外に五重塔、三重塔はなく、地域のシンボリック的存在である。

雀林出身で、明治40年代「石川啄木」が新聞記者として勤めていた北海道「小樽日報」の事務長をし、後に福島県選出の憲政会の代議士となり、帝国議会に「蛮寅」の勇名を残した中野(旧制小林)

寅吉さんが引退後、仏門に帰依し、忍海と名乗り故郷の法用寺の住職になっております。(出典ウィキペディア他参照)



あやめ祭りは
7月5日までです。

前号の7月10日は誤記載でした。
お詫びし訂正いたします。 編集部



議員選挙に、社民党支部会議で「出馬要請」を受けました。熱慮の末「新庁舎」のもので町づくりに、これまで学び、培ってきた知識を活かし、町づくりに努力する重い決意を致しました。

これまでのご支援、ご協力、叱咤激励に対し改めて御礼申し上げます。

待ったなしの少子高齢化社会。地域力が問われています。

自然環境が豊かで、先人が残した多くの名所旧跡、継続してきた地域の賑わいづくりを大切に、社会の変化に対応できる新しい町づくりが、会津美里町の土壌に根付き大きく成長し、安心して住める町になるよう、微力ではありますが精一杯努力致します。長一

6月議会
「一般質問報告」
農業問題について
質問 米年から米の生産調整(減反)が廃止されるが、町の「基幹産業」と位置づける農業の将来は。
答弁 平成30年以降の米の生産調整は、福島県米田農業産地づくり対策等推進会議が県全体の取り組み方針や作付計画、地域別の生産量の目安を設定し、各地域の農業再生協議会に提示します。
これを受けて、各農業再生協議会は、JAなどの認定方針作成者と協議をしながら、町の生産量の目安に基づき作付を進める案が示されている。

「介護保険制度について」
質問 来年大幅改正される介護保険制度の内容の把握は。
答弁 来年度の改正については、5月26日に改正介護保険法案が可決、成立したばかりで、詳細については、まだ示されておりませんが、現段階では概要のみの承知です。

「ケアシステム」の強化のための「介護保険制度の改正と理解している。」
「主要役割の一つ目は、推進」で、市町村が保険者機能を発揮し、自立支援、重度化防止に向けて取り組む仕組みの制度化や、医療と介護の連携を推進する「新たな介護保険施設」の創設です。

「二つ目として『介護保険制度の持続可能性の確保』で、所得の高い層の三割負担、介護給付金に総報酬割の導入など、今後示される内容を確認し、本町の制度構築に努めます。

「介護保険施設の数は入所型が9施設、在宅型が10施設です。制度利用状況は、介護サービス受給者数は1204人で利用率は16・3%です。現状は要支援、要介護認定者数は1532人です。」

否定社会と憲法 安倍政治の『共謀罪』密告監視社会と憲法改悪、国民の税金の私物化に反対しましょう！

戦後72年。安倍自公連立政権は、国民を置き忘れた戦後最悪の危険な内閣です。
国民はすぐに忘れる。証拠がない！記憶がないで通せ！ 新たな「重要看板政策」を出し続け国民の目を逸らせ！人事で官僚を抑

「安倍さん関連物件」の採消しは許されない。説明責任を果たさない政権支持率激減。国民の怒りに狼狽し、突然、学校造りを全国展開するという。語るに落ちた安倍政権。そして最後にあがく憲法改悪強行は阻止を！社民党

会津美里町
向羽黒山城 続百名城選定記念
伝統四百年 会津本郷焼
せと市
八月六日(日)
早朝四時~昼十二時迄

会津本郷焼窯元を中心に、焼物の露店が本郷地域瀬戸町通りに軒を並べます。
早朝から多くの人々が集まり、掘り出し物を探す会津の夏の風物詩です。



せと市ホスター以外の写真は、町ホームページからお借りました



高田お田植祭 7月12日



毎年7月12日に行われるお田植祭は伊勢神宮の朝田植、熱田神社の夕田植と共に、日本三田植の1つと称されている。
平成27年には「会津のお田植祭」として国の『記録作製等の措置を講ずべき無形の民族文化財』に選ばれた。お田植祭は東日本には例が少なく分布状の北限にあたるため、稲作文化史から見ても重要な行事。